

北海道建設新聞

現土現 功績たたえ、活躍期待 帯広 優良現場代理人ら表彰

【帯広】帯広土現は29日、十勝合同庁舎で優良工事現場代理人等表彰式を行い、優秀な成績を収めた現場代理人や管理技術者ら8人の功績をたた

え、今後のさらなる活躍に期待を込めた。同土現が2008年度に発注した工事、委託業務の中から一般土木A・D等級、舗装、その他、



測量、設計、技術資料作成の各部門での施行成績90点以上から選んだ。工事は、一般土木Aが渡部勝幸(西江建設・国策建設・東亜飯田・共同)、同Cが道見健一(笠原産業)、同08年度は8人の現場代理人らが受賞した

Dが笹谷美津雄(池戸土建)、舗装が杉山忍(川田工業)、その他が福浦弘幸(宮坂建設工業・生駒組・草野作工共同体)の各氏が受賞。一般土木Bは該当者がいなかった。

委託業務は、測量が畑本雅彦(シン技術コンサル)、設計が阿部光智(シビテック)、技術資料作成が正岡久明(シーイーサービス)の各氏を選んだ。表彰状を手渡した佐伯繁樹所長は「安全対策と品質管理に努力し、優秀な成績を収められたことに敬意を表します。今後、も技術の研さんに励み、それぞれが活躍されることを願っています」と祝

辞を述べた。この後、橋本佳哲副所長が選考基準と各現場、業務の評価内容などを説明。幹部職員と受賞者らが懇談した。